

森林とのふれあい！

連合茨城青年委員会 環境フェスタを開催！



指導員の説明を熱心に聞く参加者の皆さん。

十一月十九日（火）城里町小勝の国有林において、連合茨城青年委員会主催の環境フェスタが開催され、連合茨城加盟労組から約50名が参加し、当署職員の指導の下、間伐作業を実施しました。当初計画では、一〇月の実施予定でしたが、台風により延期となり今回の開催です。当日は、天候にも恵まれ、普段は静かな林内にも木が倒れる音と歓声が響きました。



この活動は、毎年この時期に実施しており、今年で9回目。今回初めて参加される方も多く、不安と期待が入り交じった面持ちでした。開会式後、指導員の案内により林内へ。参加者は指導員から作業方法や森林のはたらきなどの説明を受けたあと、作業に入りました。しばらくすると、林内のあちこちで木が倒れる音が聞こえ始め、かすかにヒノキの香りも漂い始めました。



安全のためロープを張り、倒します。倒れるぞ～！



昼食の食材を賭けての丸太切り。会長も本気です。

作業時間は、2時間弱を予定していましたが、参加者の熱心な作業により時間前に作業終了。林内は光が入り、明るくなりました。その後は切り出した丸太を使い、昼食の豪華食材を賭けて丸太切りリレーのレクリエーション。食材がかかる俄然やる気になる参加者の皆さん。大歓声の中、自分のチームの行方を見守っていました。

（@くう）

